

問い合わせ先

第八管区海上保安本部

総務部総務課 広報・地域連携室

奥野 哲也・今出 高廣

TEL:(0773)76-4100(内線2111・2117)



平成28年9月29日
第八管区海上保安本部

韓国海洋警備安全本部幹部級職員による 表敬訪問について

平成28年10月5日(水) 韓国海洋警備安全本部幹部級職員による第八管区海上保安本部長への表敬訪問が行われます。

韓国海洋警備安全本部発足以降、同本部(海上保安庁での本庁に相当)の幹部級職員が第八管区海上保安本部長への表敬訪問を行うことは今回が初めてです。

- 1 訪問日時(調整中)
平成28年10月5日(水) 午後4時30分から午後5時までの間
- 2 訪問者
韓国海洋警備安全本部
警務官(階級(本部長クラス相当)) キム ビョンノ氏
- 3 対応者
第八管区海上保安本部長
- 4 タイムスケジュール(調整中)
16:30 訪問者来庁
(報道関係者様を本部長室へご案内いたします。)
16:33 挨拶
16:35 会談開始
(報道関係者様には一旦ご退室いただきます。なお、会談終了後、本部長へのインタビューをご希望される報道関係者様につきましては、別室へご案内いたします。)
17:00 会談終了・訪問者退庁
本部長へのインタビュー
(報道関係者様を本部長室へご案内いたします。)

韓国海洋警備安全本部職員へのインタビューについては、ご遠慮していただきますのでご了承願います。

5 取材申し込み等

- (1) 取材をご希望される方は別紙「取材申込書」に必要事項をご記入のうえ、FAXにてお知らせいただきますようお願いいたします。

取材希望申し込み締切り 10月3日(月)午後5時まで

- (2) 取材の集合場所

取材をされる社は、当日(10月5日)午後4時10分までに第八管区海上保安本部総務課までお越し下さい。

【参考】

韓国海洋警備安全本部の概要

1 沿革

(1) 韓国海洋警察庁 (KOREA COAST GUARD) は、1953年 (昭和28年) に内務部治安局の下に海洋警察隊として設立されて以来、幾度の組織改編を重ね、2013年 (平成25年) 海洋水産部傘下に移管されました。

(2) 2014年 (平成26年) 4月16日に発生した旅客船セウォル号沈没事故により、朴大統領が国民向け談話にて「海洋警察庁を解体する。」旨、発表しました。

同年11月19日、国務会議で政府組織改編案が可決されたことにより、海洋警察庁は解体し、新設された国民安全処の内局として、海洋警備安全本部が発足しました。

2 主要任務

警備救難、海上治安、海洋環境保全、国際外事、海上交通安全管理及び海洋汚染防除を主な任務としています。

3 組織 (別添1、2参照)

中央本部 (仁川市) 5カ所の地方海洋警備安全本部、その他、海洋警備安全教育院 (研究開発センター含む) 海洋警備安全整備廠 (海警艦艇の整備・修理部門) があります。

また、地方海洋警備安全本部の下には計17の地方海洋警備安全署が置かれています。

4 海上保安庁との関係

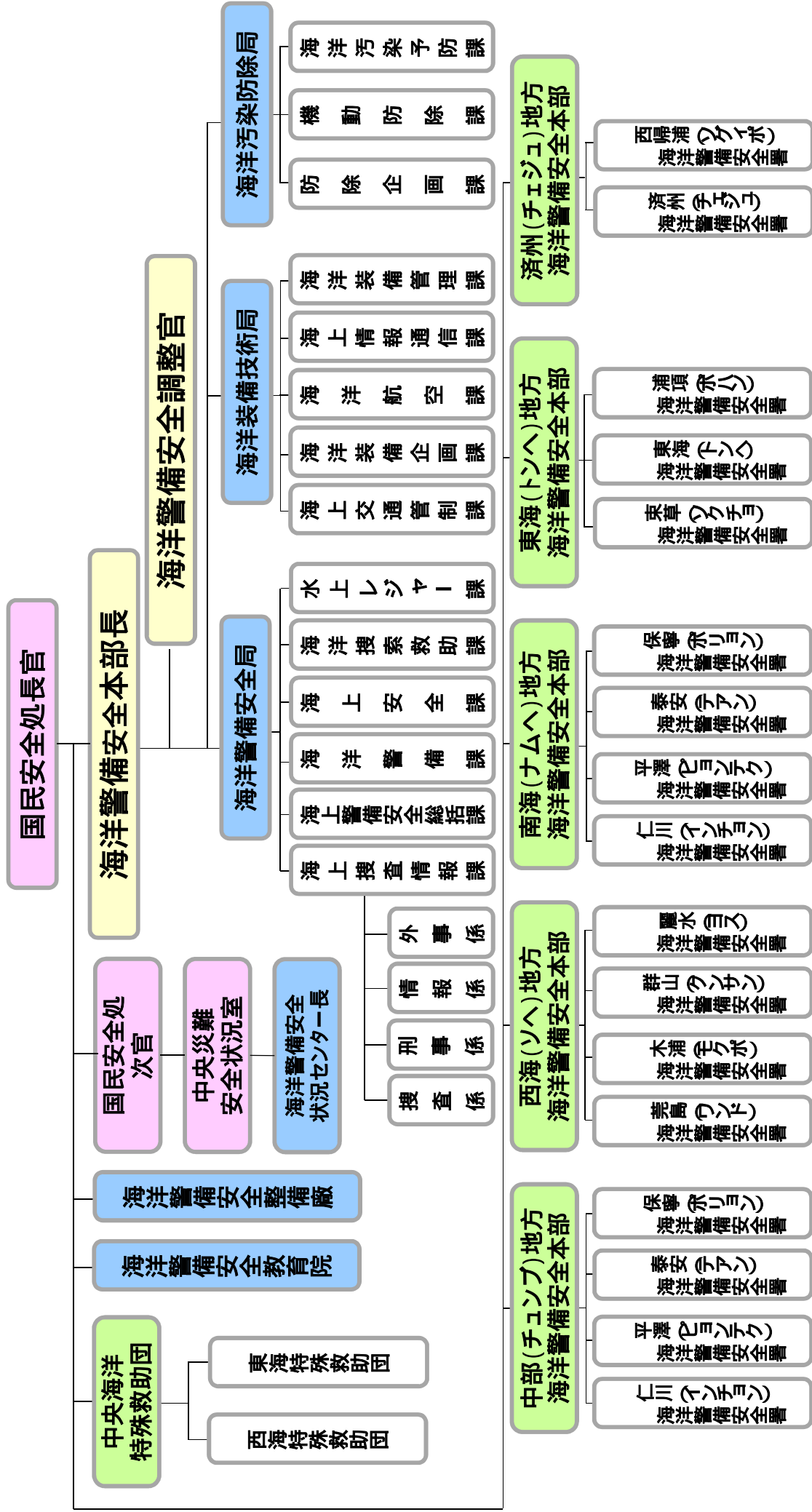
(1) 中央組織

平成11年4月に韓国で開催された第1回日韓海上保安当局間長官級協議において、海上保安庁と韓国海洋警察庁間の相互理解と業務協力を推進するため、両国の周辺海域における海上犯罪の予防と取締り、海上における捜索及び救難、海洋汚染防除等の両機関の共通する分野に関して相互協力していくことについて、合意がなされ、文書が取り交わされています。

(2) 地方組織

平成19年4月に韓国で開催された第9回日韓海上保安当局間長官級協議において、地方機関である第八管区海上保安本部と東海地方海洋警察庁 (現：東海地方海洋警備安全本部) との間で相互協力を促進していくことについて合意がなされ、その後、地方機関の両者の間での実務作業を経て、同年8月に文書が取り交わされています。

海洋警備安全本部 組織図





第八管区海上保安本部

韓国海洋警備安全本部職員による表敬訪問

取材申込書

御社名

ご氏名	ご連絡先(携帯電話等)

質問事項等あればご記入下さい

【送信先】

第八管区海上保安本部 総務部 総務課

(FAX 0773-76-4103)

10月3日(月)午後5時までにご連絡下さい